

アルファテック330

アルファテック330は、常温硬化型の耐熱エポキシ接着剤です。熱変形温度の高いエポキシ樹脂と硬化剤の配合により高温環境下でのコンクリート構造への注入接着やコンクリート相互、コンクリートと鋼板の接着などに優れた効果を発揮します。



主な特徴

- 耐熱性 : 150°Cの高温環境において、高い圧縮・弾性率・曲げ・引張・接着強度を示します。
- 耐クリープ性 : 高温・高荷重下において、優れた耐クリープ性能を示します。
- 耐久性 : 耐油性・耐薬品性等の耐久性能に優れます。

主な用途

- 高温環境のコンクリート構造物の亀裂注入接着や、鋼構造物の隙間充填接着。
- 高温環境のコンクリート構造物の鉄板接着補強やアンカーボルトの定着。
- 高温環境のコンクリートのひびわれ補修。
- コンクリートの耐熱保護。

テクニカルデータ

未硬化物の性状(23°C)		
	アルファテック330	
	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族 ポリアミン
外観	淡黄色	琥珀色
外観(混合)	淡黄色	
混合比(重量)	100	8
粘度	3000±1000mPa·s	
比重	1.17±0.05	
可使用時間	40分	

硬化物の性状				
試験項目	単位	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強度	N/mm ²	JIS A 6024	23°C×1日	10
			23°C×3日	70
			23°C×7日	100
			150°C×7日	60
圧縮弾性率	N/mm ²	JIS K 7181	23°C×7日	2400
			150°C×7日	240
曲げ強度	N/mm ²	JIS K 7171	23°C×7日	50
引張強度	N/mm ²	JIS K 7161	23°C×7日	30
引張せん断接着強度 (鋼材相互)	N/mm ²	JIS K 6850	23°C×7日	14
			150°C×1日	9
硬度	ショアーD	JIS K 7215	23°C×1日	25
			23°C×7日	82

※本記載の物性は当社研究室で採取した代表結果であり、保証値ではありません。

容器形態

10.0.kg / 8.5Lセット

主剤 9.25kg (丸缶)
硬化剤 0.75kg (丸缶)

3.0.kg / 2.55Lセット

主剤 2.76kg
硬化剤 0.24kg

使用方法

- ① 施工面の粉塵、油分等を除去して下さい。
- ② 主剤・硬化剤を混合比に従い計量、混合し空気の巻き込みに注意し十分に攪拌して下さい。
- ③ 一度に混合する量は可使時間内に使いきれの量として下さい。
- ④ 器具に付着したり、はみ出した樹脂は硬化する前にアセトン等有機溶剤でふきとって下さい。
- ⑤ 注入後エポキシ樹脂が硬化するまで、施工個所に振動や衝撃を加えないように養生して下さい。

施行は5°C以上の環境で行って下さい。

(製品改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります。)

注意事項

- ・直接皮膚に接触すると、カブレを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたっては、SDSをお読みください。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO KK

横浜 本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL: <http://www.alpha-kogyo.com> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA, 230-0045 JAPAN
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIHARATOURI, HYOGO-KU, KOUBE-SI, 652-0082 JAPAN